



## 主要な農作物の生育情報

平成30年度 第12号  
(平成31年3月8日)  
福島県農林水産部農業振興課



### 【小麦】

農業総合センター（本部：郡山市、浜地域研究所：相馬市）における小麦の生育ステージは、幼穂形成始期が1月第2～3半旬となり平年より最大28日早まり、節間伸長開始期も2月5～6半旬となり平年より最大26日早まりました（表1）。

生育は、平年に比べ、草丈が長く、茎数が多く、葉齢が多くなっています（表2）。

表1 農業総合センターにおける小麦の生育ステージ

調査場所	品 種	は種期 (月.日)	出芽期 (月.日)	幼穂形成始期 (月.日)	節間伸長開始期 (月.日)	出穂期 (月.日)
郡 山	ふくあかり	10.18(-1)	10.25(-2)	1.7(-21)	2.21(-26)	(平年値4.25)
郡 山	きぬあずま	10.18(-1)	10.27(-1)	1.7(-21)	2.23(-25)	(平年値4.26)
会津坂下	ゆきちから	10.5(+1)	10.11(0)	(平年値3.22)	(平年値4.10)	(平年値5.10)
相 馬	きぬあずま	10.23(-4)	10.30(-8)	1.13(-28)	2.27(-21)	(平年値4.27)

※農業総合センター本部（郡山市）および、同会津地域研究所（会津坂下町）、浜地域研究所（相馬市）の調査による。（ ）内の数字は平年差、平年値。

表2 農業総合センターにおける小麦の生育状況（平成31年3月1日）

調査場所	品 種	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉齢 (葉)
郡 山	ふくあかり	27.9(142)	1,589(135)	8.4(+1.2)
郡 山	きぬあずま	31.0(140)	1,498(146)	7.9(+1.5)
会津坂下	ゆきちから	—	—	—
相 馬	きぬあずま	26.2(147)	1,231(104)	7.4(+0.6)

※調査場所は表1に同じ。（ ）内の数字は平年比。

### 【野菜】

#### 1 秋冬にら

現在の中通りの収穫は、概ね平年並に2年株は4番刈り、1年株は3番刈りを終了しています。温暖であったことから順調に生育しており、収穫は3月中下旬まで続く見込みです。病害は、一部で白斑葉枯病が発生しています。

#### 2 いちご

生育は概ね平年並で、第1次腋果房の収穫後半から第2次腋果房の開花結実期を迎えています。果実の着色は順調に進み、3月以降の収穫量は増加する見込みです。病虫害は、一部ほ場でハダニ類、うどんこ病が発生しています。

### 【果 樹】（3月4日現在 福島県果樹研究所）

今後の気温が平年より2℃高く経過した場合、もも「あかつき」の発芽は3月19日頃で平年より6日早く、なし「幸水」の発芽は3月30日頃で平年より3日早く、りんご「ふじ」の発芽は3月23日頃で平年より5日早いと予測されます。

なお、この時期の生育は直前の気温の影響が大きいため、今後の気温の推移により大きく変動する可能性があるので注意してください。

表3 福島県果樹研究所における発芽予測（平成31年3月4日現在）

	発芽日		今後の気温経過		
	昨年	平年	平年並み	2℃高い	2℃低い
あかつき	3月24日	3月25日	3月23日	3月19日	3月27日
幸水	3月28日	4月2日	4月3日	3月30日	4月7日
ふじ	3月24日	3月28日	3月27日	3月23日	4月1日

注) 発芽日の平年は1986～2015年の平均値。

## 【花 き】

### 1 ユキヤナギ

現在、病害虫の発生もなく計画的に出荷が行われていますが、品質は、夏季の乾燥の影響により枝の伸長が抑えられたため、上位規格である90cm規格品の割合が平年より少ない状況となっています。

出荷は終盤となっており3月下旬には終了する見込みです。

### 2 サクラ類

トウカイザクラやケイオウザクラの出荷が行われています。出荷は順調に進んでおり、3月下旬には終了する見込みです。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>）等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>